

令和4年度 第2回リハビリテーション研修会

【現地リアル開催】

誰もが取り組める

地域リハビリテーションの活動を目指して



企画：日本リハビリテーション病院・施設協会 地域リハ推進委員会

当協会では、2016年に「地域リハビリテーションの定義・推進課題・活動指針」を改定し、2018・2020・2021年に地域リハビリテーションの実態を調査しつつ、「地域包括ケアシステム構築に向けた『地域リハビリテーション体制整備マニュアル』」を作成し、2021年に「都道府県・広域・市町村におけるレベル別取組例の研修」を公開し多くの方に視聴していただきました。また、2018年度より「地域リハ塾」を開催してきました。これは、当協会が目指している「どのような病期やライフステージにおいても、リハビリテーションを提供する病院や施設が地域で躍動でき、そして共生社会（Social inclusion）を実現する」ために、地域リハビリテーション活動をさらに普及・前進させる「人材」を育成するための取り組みです。2018年度に「0（ゼロ）期生」を育成し、コロナ禍を経て、晴れて今年度「1期生」の育成を進めているところです。これまでの取り組みを踏まえ、あらためて地域共生社会を実現する地域包括ケアの推進のため、地域リハビリテーションの活動を、当協会全体で取り組んで参りたいと考えております。今回のリハビリテーション研修会では、「塾生」や「これから地域リハを実践したいと思う会員施設の若いスタッフ」、「それを応援する施設の管理者」等さまざまな方へメッセージをお届けしたいと考え、地域リハ推進委員会にて企画いたしました。2024年の同時改定に向け、皆様のこれからの活動への一助となるよう、また今後の当協会の取り組みについて、共に考える機会になれば幸いです。

【開催日】 令和5年 **3月12日** **日**

13:30～16:30

【会場】 MEETING SPACE AP日本橋
ルーム A・B
(東京都中央区日本橋 3-6-2 日本橋フロント 6F)

【定員】 **200**名 (定員になり次第締め切り)

【参加費】 会員施設 (お一人) : **10,000**円
(税込)
非会員施設 (お一人) : **15,000**円

【内容】

講 義 : 一緒に取り組みたい地域リハビリテーションの活動

実践報告 : 地域リハ塾に取り組んで

対 談 : 期待されるこれからの地域リハビリテーションの活動

- ・日本医師会の立場から
- ・厚生労働省の立場から
- ・施設管理者の立場から

委員会報告 : 2024年に向けた地域リハ推進委員会の活動について

研修プログラム [3月12日 (日)]

司会：大串 幹 (当協会 理事・地域リハ推進委員会 副委員長/
兵庫県立リハビリテーション中央病院 院長補佐・診療部長 兼 リハビリテーション科部長)

13：30-	開会・オリエンテーション 開会あいさつ：斉藤 正身 (当協会 会長・地域リハ塾 塾長/霞ヶ関南病院 理事長)
13：40-	【講義】一緒に取り組みたい地域リハビリテーションの活動 講師：斉藤 正身 (当協会 会長・地域リハ塾 塾長/霞ヶ関南病院 理事長) <キーワード>地域リハ塾への思い/体制整備から草の根活動まで/会員全体で取り組みたい 「地域共生社会」「地域包括ケアシステム」を推進する地域リハの活動
14：05-	【実践報告】地域リハ塾生に聴く!! インタビュアー：小泉 幸毅 (地域リハ塾コーディネーター/小倉リハビリテーション病院リハビリテーション部 部長) インタビュアー：岡持 利亘 (地域リハ塾コーディネーター/霞ヶ関南病院 埼玉県地域リハビリテーション・ケアサポートセンター センター長) <キーワード>0期生および1期生の取り組みや悩みを共有/どうしたら会員施設から誰もが取り組める地域での活動につながるか
14：35-	休憩
14：45-	【対談】期待されるこれからの地域リハビリテーションの活動 ・日本医師会の立場から 講師：江澤 和彦 (当協会 理事/日本医師会 常任理事) ・厚生労働省の立場から 講師：上田 幸輝 (厚生労働省老健局老人保健課高齢者リハビリテーション推進官) ・施設管理者の立場から 講師：佐藤 吉冲 (当協会 常務理事/甲州リハビリテーション病院 病院長) 座長：浜村 明德 (当協会 名誉会長・地域リハ推進委員会 顧問/小倉リハビリテーション病院 名誉院長) 座長：斉藤 正身 (当協会 会長・地域リハ塾 塾長/霞ヶ関南病院 理事長) <キーワード>誰もが取り組める地域リハの活動とは/全国各地で普及・促進されるための方策は/それぞれの立場で思うことは/未来に向けた期待・方策は
16：15-	【委員会報告】2024年に向けた地域リハ推進委員会の活動について 報告者：平田 好文 (当協会 常務理事・地域リハ推進委員会 委員長/熊本託麻台リハビリテーション病院 理事長) <キーワード>協会で地域リハを中心的に検討する委員会としてのこれからの実践
16：25-	閉会あいさつ：浜村 明德 (当協会 名誉会長・地域リハ推進委員会 顧問/小倉リハビリテーション病院 名誉院長)
16：30-	閉会

お申込みはこちらから ➡

<https://www.rehakyoh.jp/workshop>

締切日：2023年2月28日(火)



【お問合せ】



一般社団法人

日本リハビリテーション病院・施設協会

E-mail kenshu@rehakyoh.jp (松岡・山本)